

- 1 : 希望される分科会を選んでください。(第1候補と第2候補の2つを選んでください)
- 2 : 分科会は申し込みの**先着順**となります。希望された分科会の定員がいっぱいになった場合は、第2候補へと定員に達していない分科会にふりかえられます。あらかじめ、ご了承ください。
- 3 : 各分科会の定員は、実施形式と申し込み状況により可能な限り参加希望者数に見合った使用会場を検討します。
- 4 : 今大会の分科会は、「ワークピア横浜」と「波止場会館」の2箇所に会場が分かれますのでご注意ください。  
ご参加頂く分科会会場の最終決定は大会1日目にお伝えいたします。ご了承ください。
- 5 : 分科会当日は、**分科会の参加券をご持参**の上、指定された会場に**開始 10 分前**までにはお越しください。

## 1. 「わたしの暮らし あなたの暮らし」～ユーザー目線の事業所紹介～

【話題提供者】 全国のメンバーのみなさん、多数

みなさん、今、自分が利用している事業所の好きなところ・自慢できるところがありますか？ 縁あって利用しているそれぞれの事業所。就労継続支援 B 型や地域活動支援センター、グループホームなど、その数だけ軌跡と未来への夢、希望があるはずです。この分科会は「全国のみんなはどんな事業所を使いどんな暮らしをしているのか」をメンバーのみなさんから報告して頂き、自分の事業所のこと・生活のことを語り合い、聞き合う場とします。  
今の暮らしをふりかえり、新たな発見や気づきを得る機会になるかもしれません。最後にはみんなの「こんな事業所があったらいいな」という思いをまとめて形にします。メンバーのみなさんはもちろん、職員さんなど、たくさんの方々のご参加、お待ちしております！

## 2. 「Happy Life」～「はたらく」は「しあわせ」の役に立つ～

【話題提供者】

斧田 典子氏 地方障害者雇用担当官 神奈川県労働局職業安定部  
 山本 和子氏 (社福) 藤沢ひまわり 就労移行支援事業藤沢ひまわり/神奈川県藤沢市  
 久保 雅博氏 (社福) 藤沢ひまわり 就労移行支援事業藤沢ひまわり/神奈川県藤沢市  
 藤野 宏美氏 (NPO) Co.to.hana ひとしごと館/大阪府大阪市  
 須藤 シンジ氏 (NPO) ピープルデザイン研究所 代表理事/東京都渋谷区  
 【司会】 金井 妙氏 (社福) 上越頸城福祉会 夕映えの郷/新潟県上越市

「はたらく」ってどんなことだと思いますか？ 会社に就職、作業所で作業、地域でボランティアなど「はたらきかた」は様々です。この分科会は二部構成です。第一部では、まず日本の障害者雇用施策について振り返り、現在の障害者就労のあり方と課題をご解説頂きます。そして、就労移行支援事業所から、企業開拓のポイントや人生に寄り添う就労支援についてお話を頂きます。第二部では従来の福祉とは違う視点からの「はたらく」を紹介します。Co.to.hana さんからは、得意なことで誰かの手助けをしてお互いが笑顔になれる活動「ひとしごと館」を、ピープルデザイン研究所さんからはハンディを持った方々に、スポーツ・音楽・映画などのエンターテインメントのコンテンツで、ワクワク・ドキドキのお仕事を体験して頂く「就労体験プロジェクト」をご紹介します。一人ひとりの「Happy Life」実現に向けて、参加者全員が一步踏み出せる分科会です！ぜひご参加ください。

## 3. 「どんな場所に、居たいですか？」～「居場所」の意味・機能について考える～

【話題提供者】

伊藤 善尚氏 (社福) ときわ会 地域生活支援センターあさやけ/東京都小平市  
 惣万 佳代子氏 (NPO) このゆびと一まれ/富山県富山市  
 高島 真澄氏 (NPO) 茨城県精神障害地域ケア研究会/茨城県水戸市  
 【司会】 岡松 信之氏 (NPO) わかくさ福祉会 地域生活支援センターあくせす/東京都八王子市

最近の障害者への支援は「働く」ということに軸が置かれていますが、それは生活要素のひとつであり、それと同じ、もしくはそれ以上に「居場所」が必要ではないでしょうか。  
 この分科会では、制度がない時代に活動・参加の場を作りあげた方、縦割りとされていた制度を実践によって誰もが利用できる場へと変えていった方、居場所の存在に危機感を覚え、その必要性を再確認し提唱される方等、様々な立場から、お話を伺います。居たいと思えるような場所は千差万別、十人十色であり、決してこれと決まったものではなく、その時々によって違ってくるものではないでしょうか。「出来る」だけでもない、「出来ない」だけでもない、それぞれにとっての色々な、居たい、と思える「居場所」。聞いて、触れ合って、語り合って、一緒に考えてみませんか？